

## 「秋葉区六条大麦プロジェクト」 /社会福祉法人 親和福社会

田園資源×農業、福祉、子育て、保健・医療



### 事業所の特性を活かした大麦プロジェクトで地域に貢献

新潟薬科大学、農研機構 中央農業研究センター北陸センターとの連携により、「新潟県産六条大麦(新品種)」を活用し、6次化プロジェクトを立ち上げた。法人内の各福祉施設の特徴を活かし、収穫から精麦した丸麦の販売を中心に、イタリアンレストランやカフェで大麦を活用したメニューを提供、製粉した大麦で焼き菓子の製造・販売を行っている。

この取組みをきっかけにプロジェクトの輪が広がり、現在では近隣農業者と連携して、農作業や加工体験による保育園、こども園等での情操教育の一助を担っている。また、大麦の機能性に着目し「農と福祉と健康自立」モデルの実証開拓にも取り組んでいる。

### 評価ポイント

産学連携による取組みをきっかけに、近隣農業者や飲食店、保育園等とも連携し、農業者の収入・障がい者の賃金増や、地域住民の健康増進に資する取組みを実施している。

### 動機・思い

大麦を活用して、農業・福祉・教育・産業・行政機関等がそれぞれの考えや望みを持ち寄り、つながりの輪を広げ、新たな製品や試みを生み出すとともに、自分達の地域を自分達で盛り上げていきたいという思いを持って、地域の方々と共に活動していきたい。

### 事業の理念・コンセプト

六条大麦の収穫・加工・販売を一貫して法人内で行う6次化産業を確立し、法人発“地域プロジェクト”を構築する。